



タフバリア[®]
フロアブル

殺虫剤

農林水産省登録 第20664号

イミダクロプリド水和剤

性状 白色水和性粘稠懸濁液体
成分 イミダクロプリド……………20.0%
〔1-(6-クロロ-3-ピリジルメチル)-N-ニトロ〕
イミダゾリジン-2-イリデンアミン
水、界面活性剤等……………80.0%

®はバイエルグループの登録商標
第2515765号

400ml入

バイエル クロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業部
本社 東京都千代田区丸の内1-6-5

お客様相談室 ☎0120-575-078
(9:00~12:00、13:00~17:00 土・祝日を除く)

医薬用外劇物

コガネムシ類幼虫・シバオサゾウムシなど



ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる

適用病害虫と使用方法 *印は本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数 (倍)	使用 液量	使用時期	総使用回数*		使用 方法
					本剤	イミダクロプリド	
芝	コガネムシ類幼虫	2,500	0.5ℓ/m ²	成虫産卵時期～ 幼虫発生初期	2回	2回	散布
		1,000	0.2ℓ/m ²				
		500	0.1ℓ/m ²				
	シバオサゾウムシ	2,500	0.5ℓ/m ²	発生初期			
		1,000	0.2ℓ/m ²				
		500	0.1ℓ/m ²				
	チガヤシロオカイガラムシ幼虫	2,500	0.5ℓ/m ²	発生前～発生初期			
	ケラ			発生初期			
つつじ類	ツツジグンバイ	5,000	1ℓ/m ²	発生前	5回 (株元灌注は2回、 土壌灌注は2回)	株元 灌注	
かえで	モミジニタイケアブラムシ				2回		

△ 効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振る(沈殿)
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。本剤を適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい

△ 安全使用上の注意

- 蚕に対して長期間毒性があるので、絶対に桑葉にかからないようにする(蚕毒)
- ミツバチに対する注意
 - 巣箱及びその周辺にかからないようにする
 - 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める
- 使用時は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣等を着用する。散布後は手足、顔等を石けんでよく洗い、うがいをする
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗する(弱い刺激性)
- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる
- 使用中に異常を感じた時は直ちに医師の手当を受ける
- 街路、公園などで使用する場合、使用区域に縄囲いや立て札をたて、使用中および使用後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する

魚毒性等…散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する

保管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。カギをかける。盗難・紛失の際は、警察に届け出る

製造場 バイエルクロップサイエンス株式会社
防府工場 山口県防府市新田築地2061

Bayer

JP80550545F

最終有効年月(西暦下2桁)



- 火災時は、適切な保護具を着用し消火剤等で消火に努める
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する
- 移送取扱いは、ていねいに行う
- 飲めません
- 有効年月内に使用する
- 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取り扱い及び作業をしない

目盛りは目安